

地域密着型サービス運営推進会議 報告書

① 施設名 グループホームきづきの家

② 日 時 令和7年11月27日（木）

③ 参加者

利用者家族	2名	大社高齢者あんしん支援センター	1名
地域の代表	2名	グループホーム職員	2名
合計			7名

④ 議題

- ・入居者状況・職員状況
- ・行事報告・今後の予定
- ・意見交換・その他

⑤ 会議内容

1) 入居者状況

入居 16名 縁（男1名 女性7名）結（男2名 女性6名）

- ・11月2日に縁ユニットで入居されていました女性の方がお亡くなりになりました。

特に体調なども崩されておられず、いつも通り食事やお茶を飲まれていましたが入浴後に体調の急変があり救急車にて搬送しましたがその後お亡くなりになられました。お亡くなりの原因としては高齢でもありはっきりとした原因はわかりませんでした。

・11月25日に退所された方がおられます。10月頃より、はじめは左ひざに傷ができ処置のほうを継続して行っておりましたが良くならずだんだんとひどくなるような状態が続いておりました。両足の浮腫みも出始め、全身状態も悪くなり11月14日に救急搬送しました。今後も医療的処置が必要なこともあります、寿生病院に移されることになった為退所となりました。現在、お部屋が二つ空いている状態ですがおひとりは入居が決まっています。もう一つについては、待機の方の中から入居して頂く予定にしています。

職員の状況

- ・11月17日付で、ケアマネジャーとして が入職しています。
介護の経験は長いですが、ケアマネジャーとしての実務は初めてですので少しづつ覚えていく予定です。

2) 行事報告・今後の予定

10月・11月の行事報告

10月：花の郷 県立大学実習

11月：避難訓練

12月・1月行事予定

12月：クリスマス会 ハッピー号にてカットの予定

1月：初詣

3) その他

○感染症の流行する季節となりました。出雲市でも、インフルエンザがかなり流行しています。10月21日に利用者様・職員の予防接種は終了しています。引き続き感染対策をしっかりと行っています。

○11月3日に夜間を想定し避難訓練を行いました。職員2名で、全入居者様の避難誘導を行いました。今回は、大社消防署の方にも立ち合って頂いています。全入居者様の避難に16分30秒かかりました。また、避難訓練に続いて水害訓練を行いました。水害が発生した時きづきの家の避難場所は、いなさ園になっています。当日もきづきの家の公用車2台を使用して、いなさ園に避難致しました。いなさ園からも、車一台の応援を要請し最後の車が出発するまでに22分かかっています。

○実習生

10月に県立大学より4名の学生

最近の様子をスライドにて紹介します。

4) 意見交換

(家族) 突然のお亡くなりとの事ですが、亡くなられた原因を答えられる範囲で教えて下さい。

(施設) お亡くなりの原因は、調べられましたがはっきりとは分かりませんでした。ご高齢であるので心不全ではないかとの事でした。

(あんしん支援センター) 水害訓練で、いなさ園まで公用車を使用しての避難との事で車椅子の方も何人かおられると思いますがどのように避難されたのでしょうか。

(施設) きづきの家には、車椅子のまま乗車できる車が1台。また、当日はいなさ園

にも応援を要請しました。普通の座席に座れる方には、座って頂き難しい方たちは順番に避難しています。

(開設者) いなさ園は、災害が発生した際きづきの家の入居者様はもちろんですが福祉避難所にもなっていますので他の方たちも受け入れをする事にしています。感染症についてですが、インフルエンザが出雲市でも流行しています。また、コロナのほうも過去3年間のデータを見ると8月と12月～1月にかけて感染のピークを迎えていました。引き続き感染対策をとりながらの生活になり、ご不便をおかけしますがご協力を願います。また、介護支援専門員として水が入職致しました。またよろしくお願い致します。